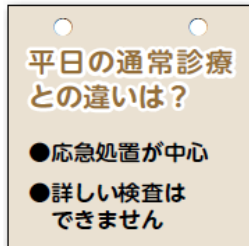


## 救急医療のしくみ ～あなたやご家族が急な病気やけがになった時、どうしますか？～

### ■自分で医療機関まで行って受診できそう

**平日の日中** かかりつけの医療機関を受診しましょう。

**休日や夜間** まずは、かかりつけ医に相談。かかりつけ医が対応できないときは…



#### 【在宅当番医】

- ・ **休日在宅当番医** (日曜・祝日: 午前9時～午後5時)
  - ・ **休日在宅歯科当番医** (日曜・祝日: 午前10時～午後4時、午後6時～11時)
- ※当番表は市ホームページやひごまるコール(☎334-1500)で確認

#### 【休日夜間急患センター】

- ・ **熊本地域医療センター** ☎363-3311  
(平日: 午後6時～翌午前8時、日曜・祝日: 24時間)  
(診療科目: 内科・外科・小児科)
- ・ **熊本赤十字病院** ☎384-2111 (日曜・祝日 午後6時～翌午前0時)

### ■子どもが急病で受診に迷ったら

#### 休日や夜間

子ども(おおむね中学生まで)の病気への対処や、応急処置などを相談できる相談窓口があります。すぐに受診する必要があるかどうか、家庭での対処法など、電話で看護師のアドバイスが受けられます。

#### 熊本県子ども医療電話相談

平日: 午後7時～翌午前8時まで  
土曜: 午後3時～翌午前8時まで  
日・祝日: 午前8時～翌午前8時まで  
電話 #8000または☎364-9999(ダイヤル回線、IP電話および光電話の場合)

### ■こんな時はためらわずに119番

- 呼びかけても、反応がない
- 半身のまひ(顔半分が動きにくい、突然片方の腕や足に力が入らなくなる)
- ろれつが回らない。声が出せない
- 突然の激しい頭痛、胸痛、腹痛
- 顔色、唇の色が悪い。冷や汗をかいている

### ■救急医療を守るために

- ・ 救急医療はあくまで「緊急時の備え」です。できるだけ日中の診療時間内に受診しましょう。
- ・ 救急医療は、医師、看護師を始め多くの関係者の使命感と献身的努力により支えられています。感謝の気持ちを忘れず適切な受診をこころがけましょう。
- ・ 信頼できるかかりつけ医を持ちましょう。

(医療政策課 ☎364-3186)